

# 観光庁説明資料

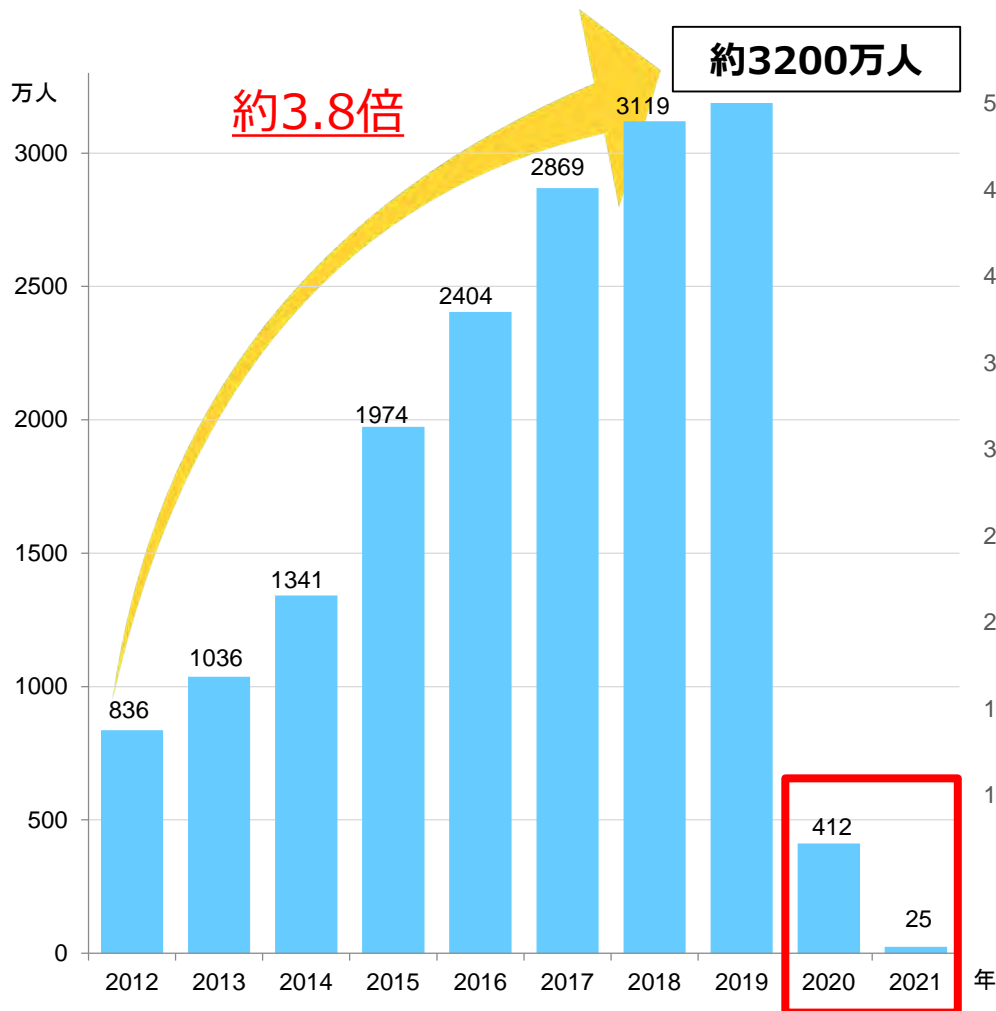
---

令和4年10月  
観光庁

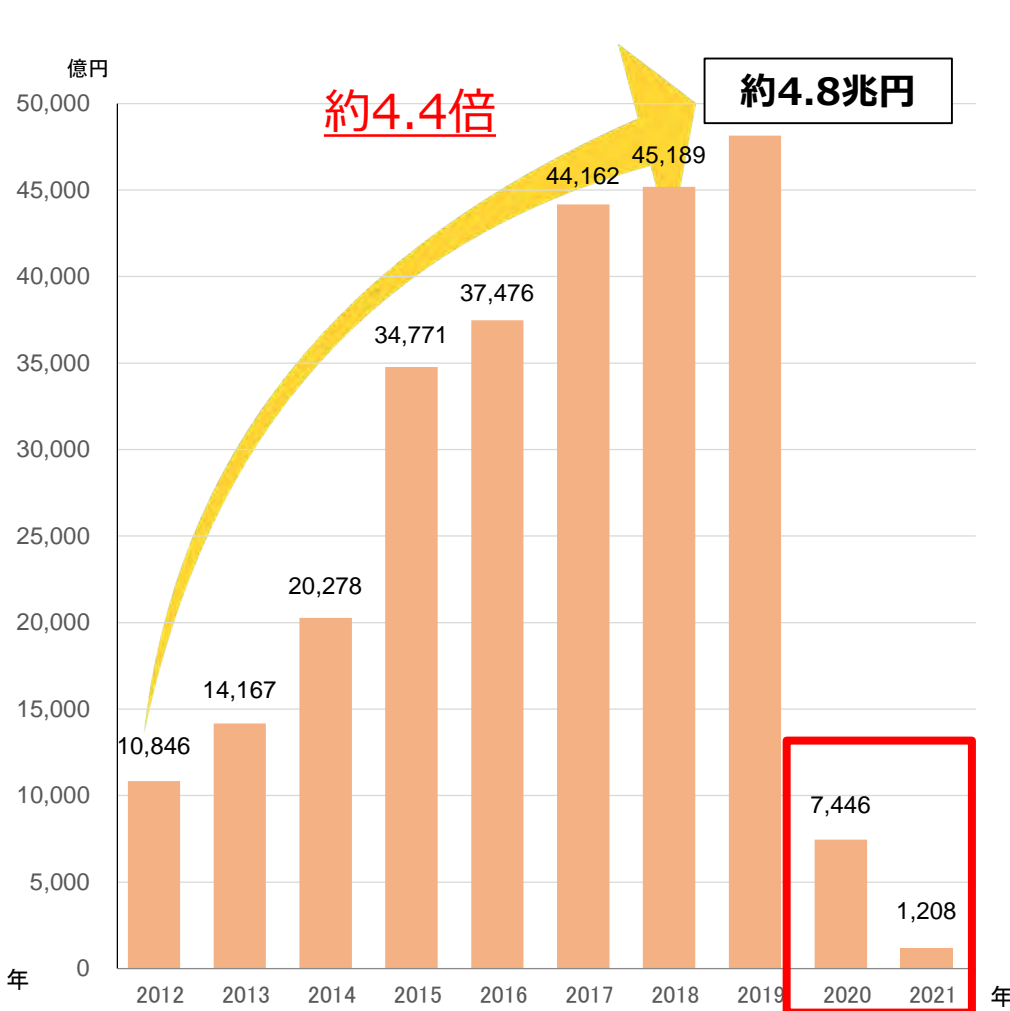
- 2019年まで、訪日外国人旅行者数（約3200万人）と消費額（約4.8兆円）は飛躍的に増加
- 新型コロナの影響により、2020年以降、大幅な落ち込み

※アジア太平洋地域の航空旅客数の2019年水準への回復は2025年との国際機関（IATA）の予測あり

## 訪日外国人旅行者数の推移



## 訪日外国人旅行者による消費額の推移



# 新型コロナウイルス感染拡大による国内全体の旅行消費への影響

2019年（令和元年）：27.9兆円

2021年（令和3年）：9.4兆円

インバウンド旅行  
4.8兆円

▲約5兆円

インバウンド旅行  
0.1兆円

その他  
1.2兆円（4.3%）

（17.2%）

（61.4%）

日本人国内旅行  
21.9兆円

その他  
0.1兆円（1.2%）

（1.3%）

（97.5%）

日本人国内旅行  
9.2兆円

▲10兆円以上

○ コロナ禍を経て、旅行者の持続可能性への関心や、自然・アクティビティに対する需要が高まっている

「当面の旅行について、よりサステナブルな旅を心がけたい」: 71%

※世界32か国約3万人を対象とした調査の回答結果  
出典: Booking.com "Sustainable Travel Report 2022" (2022年2月)



プラスチックごみを回収するクルーズツアー (オランダ)



環境負荷の抑制や地元雇用に取り組むエコロッジ (フィンランド)

自然・アクティビティに対する需要の高まり

※コロナ以前と比較し、キャンプ場や貸別荘のような宿泊施設に関する検索が増加  
出典: Tripadvisor, beyond COVID-19: The Road to Recovery for the Travel Industry (2020/5)



アドベンチャーツーリズム

世界のアドベンチャーツーリズム市場規模は、2026年には**173兆円まで成長**との予測あり  
⇒**ツーリズム産業の成長を牽引**

※出典: Allied Market Research



住民が観光客をおもてなし (カナダ・フォーゴ島)



グランピング



アクティビティ

- 人口減少を迎えている我が国において、国内外からの交流人口を生み出す観光は、成長戦略の柱、地域活性化の切り札として期待されている重要な分野。

## 国内交流拡大戦略

- 全国旅行支援等の国内需要喚起
- 第2のふるさとづくり(継続した来訪の促進)
  - ワークেশョン

## インバウンド回復戦略

- インバウンドV字回復に向けた集中的取組
- 消費額増加と地方誘客の促進
  - 高付加価値なインバウンドの誘致

## 高付加価値で持続可能な観光地域づくり戦略

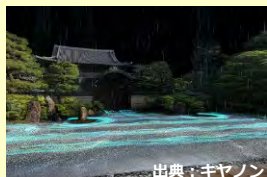
- 宿の改修等、観光地・観光産業の再生・高付加価値化
- 自然、文化の保全と観光の両立等、持続可能な観光地域づくり
  - 地域に根付く観光資源の磨き上げ、観光DX

# インバウンドのV字回復に向けた2025年までの集中的取組

- 2025年に向けて、インバウンドのV字回復を図るため、全国津々浦々で観光回復の起爆剤となる取組を集中的に実施
- 地域の関係者の発意による特別な体験や期間限定の取組等を全世界に発信しつつ、モデルツアーの造成も通じ、誘客の促進につなげる

※個々の取組は、イメージ

## 特別な体験の提供



建仁寺での最新技術を  
活用した映像体験  
(京都府)  
2022年



姫路城世界遺産登録30周年  
天守等の限定公開  
(兵庫県)  
2023年



明王院五重塔の内部公開  
(広島県)  
2024年



都塚古墳の内部公開  
(奈良県)  
2022年

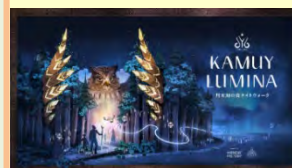


弘法大師生誕1250年  
座像の限定公開  
(和歌山県)  
2023年



正倉院関連イベント  
(奈良県)  
2025年

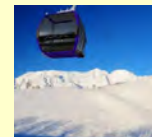
## 大自然の魅力を活かした新たな体験の提供



阿寒摩周国立公園での  
夜間イベント (北海道)  
2022年



高級ホテルの開業予定  
ニセコ町 (北海道)



スノーリゾートに  
おけるゴンドラ増設  
(長野県)

2023/2024年



黒部宇奈月キャニオンルート  
開業 (富山県)  
2024年

## イベントをフックとした誘客の促進



ジブリパーク開業  
(愛知県)  
2022年11月



「和食」  
世界遺産登録10周年  
2023年



世界遺産登録を目指す  
「伝統的酒造り」  
2024年



期間限定「家かぼちゃ」2006年  
直島・宮浦海岸地 写真/貴地 大輔  
世界陸上  
瀬戸内国際芸術祭  
2025年

## 広告展開イメージ

10月11日から個人旅行や査証免除が再開  
となり日本の観光が再始動します

**WELCOME BACK to JAPAN!**  
Visa-free entry for individual travellers resumes on October 11

SNSによる歓迎メッセージの発信



テレビCMによる日本の魅力の発信



オンラインによる未訪日層に向けた展開